

横浜・中支部長 田 中 昌 彦 (S58 年卒)

横浜・中支部は、横浜市中区の支部です。開港のまち中区は、「開港以来の歴史と異国情緒」という横浜らしさを有しています。開港からの歴史にふれることができる施設や歴史的建造物、山下公園や大栈橋、港の見える丘公園など港ヨコハマを感じることができる街並み、外国文化にふれることができる山手の西洋館や外国人墓地、中華街など、全国にも知られている名所が随所にあります。また、ガス灯、アイスクリーム、クリーニングなど日本の「もののはじめ」を伝える碑が点在し、それらを巡るだけでも楽しむことができます。さらに、神奈川県庁や横浜市役所も位置し、行政、商業、港湾、観光など、横浜の中心区として栄えています。

そのような場所で活動をしている横浜・中支部は、現在小学校 9 校、中学校 5 校、高等学校 2 校、横浜国大附属横浜小学校の校内会員 43 名と校外会員 31 名の計 74 名の会員が所属しています。毎年、年度末に友松会会長をお招きし、20 名ほどが参加して支部総会を開き、活動方針や予算の確認、役員を選出等を行っています。総会後は、懇親会を開き、和やかな雰囲気の中、親睦

を深めています。

この会では、日頃なかなか話せなかった方と楽しく話ができたり、校外会員の方々から校内会員の皆さんに向けた温かい励ましのお言葉や友松会への熱い思いを聞くことができたりと、誰もが参加してよかったですと強く思うことができます。近年は、若い会員の方々が多数参加し、会を盛り上げています。

今後も会員相互の絆を強めながら、友松会のために何かかかわりをもとうという意欲を高め、支部活動の充実を図っていきたいと考えています。



平成 27 年度 中支部総会・懇親会にて